



SII

学校だより

小豆沢学びのエリア《志村二小・志村四小・志村二中》



校訓：まじめ

令和7年3月3日

校長 山口 敦 No. 13

「第一印象」

よく、「第一印象を大切に。」と言われますが、第一印象とはどんなものなのでしょう。

それは、見た目や話し方、身振りなどを総合的に判断して形作られるものと言われ、その中で服装や身だしなみ等の外見の要素が最も大きいと言われます。そして、第一印象は出会ってから数秒から数十秒で決まるとも言われています。

次のような実験が新聞に掲載されていました。

「道路を横断したい人々がいる。信号は赤です。その時、ネクタイをきちんと締め、背広にコートを着た男が信号を無視して渡り始めます。すると、多くの人がつられて歩き出しました。次に同じ男がジーンズにジャンパーという姿で信号を渡り始めます。この時はつられて歩き出す人はほとんどいませんでした。」実験で、きちんとした身なりの人の行動には「正当性がある」と見なされ「信頼できる」と判断されることが分かります。服装は、人間の心理に影響を及ぼすようです。

「メラビアンの法則」というものがあります。このメラビアンの法則では、相手を判断する要素は、○身だしなみやしぐさ、表情などの見た目が55%、○声の質やイントネーションなどが38%、○言葉づかいや話の内容などが7%、なのだそうです。見た目が大事ということがわかるデータです。心理学上の法則ですが、これは「矛盾した情報の中でどの情報が優先されるか」という条件の中でのものとなっているので、詳しく知りたい人は各自で調べてみてください。

出会った瞬間の印象で「やさしい感じの人」「こわそうな人」「清潔感のある人」「ちょっと清潔ではないかも」などの判断がされるということです。

また、「初頭効果」と言って、最初に提示された情報に強く影響される心理的な傾向があります。初めて対面したときの身だしなみや表情、言葉遣いといった第一印象が、その人のイメージとして残り続けるというものです。そしてその第一印象は変えられず無意識のうちにどんどん膨らんでいくというものです。これは特別なことではなく、誰もが無意識のうちに勝手に感じてしまうというものです。

9年生が経験した高校入試を考えてみてください。特に面接試験では、みなさんの高校入学への思いを、身だしなみつまり外見で表したでしょう。そして面接官は、最初にその身なりから受験生を判断したはずです。これは高校入試に限ったことではありません。大切な場面では“心”という見えないものを、

外見という見える形で表さなければなりません。みなさんはこれからたくさんの新しい出会いがあります。人に初めて会うとき、人への誠意はどのようにして伝えるか。まずは外見でその誠意を表さなければなりません。自分本位ではなく、その人がどう思うかを考える必要があります。社会で生きていくためにはその意識が大切なのです。

服装・身だしなみを整えるという、おしゃれな服を着ればよいと考える人がいるかもしれませんが、身だしなみとおしゃれは全く違うものです。

おしゃれは、自分が楽しむために流行を取り入れたり、自分をアピールしたりするものですが、身だしなみは相手に不快感を与えないために服装を整えることなのです。

様々な事例から、人が性格や能力を判断しているのは、大部分が服装などの外見であるということが分かります。もちろん、本当の性格や能力については、実際に長い間付き合ってみないと分からないのは事実です。本当の性格や能力を判断するには、ずいぶん長い時間がかかります。

服装が全てではないし、実際の性格や能力は、服装だけでは分かりません。服装は良くても、意地悪で能力の低い人もいるでしょう。本質を見抜く眼力を身に付けたいのですが、人は服装など外見で他人を判断しがちであるらしいのです。人は大部分を服装などで判断しているということを認識し、外見をきちんとしたものにする努力は、とても大切ということなのです。

あるテレビ番組の中で、スーパーマーケットでアルバイトを始めた高校1年生が、次のようなことを話していました。

「この会社の制服を着たら、『いらっしゃいませ。ありがとうございます。すみません。』などの言葉が大きな声で言えるようになった。僕は、あまり人前で大きな声の挨拶や会話が苦手でしたが、この服を着てお客さんの前に立ったら、自然と大きな声が出るようになった。制服には不思議な力があるんだなと思った。このことは、普段何気なく着ている、自分の高校の制服についても考えるきっかけとなりました。」

お客様相手の仕事は、その制服を着たら、多少嫌なことがあっても、明るく丁寧に対応しなければなりません。制服には、自分の行動に、大きな影響があるようです。



校長 山口 敦



文化発表会 展示の部



2月14日（金）、15日（土）に文化発表会展示の部を行いました。

各教科の作品に加え7年生のスキー移動教室事前学習、国際理解教育、8年生の職場体験レポート、9年生の修学旅行のレポート及び加飾漆器作品、日本語学級の地域レポート、さらに総合科学部や美術部、外国語部の作品等が展示されました。

展示作品は、子どもたちの感性豊かな作品が並び、どの作品も素晴らしく圧倒され、思わず見入ってしまいました。学習の成果をしっかりと発表することができたと思います。

8年生 都内巡り校外学習



2月7日（金）、8年生は校外学習として、都内巡りを行いました。「昔と今の東京」を大テーマとして、「歴史と伝統文化」「政治・経済」「環境・防災」「平和・国際交流」「建築・都市計画」「スポーツ・科学」の6つの小テーマに分かれ見学地を選定し、理解を深めました。

朝、班ごとに学校を出発し各班が決めたコース計画をもとに各見学地に向かいました。

おおむね順調に行動ができました。なかには、

計画通りいかなかった班もありましたが、先生と連絡を取りながら最適な行動を選択していました。当日会った班の様子を見ていると、協力しながら楽しそうに見学をしている姿が印象的でした。

この校外学習を今後の生活、特に修学旅行で活かしてもらいたいと思います。

7年生 留学生との交流会



2月21日（金）、留学生6名（モンゴル・ベトナム・スリランカ・ロシア・ミャンマー・タイ）との国際交流会を実施しました。

まず初めに、留学生からの挨拶と発表（母国紹介、日本との違い等）が行われました。留学生たちは、大変流ちょうな日本語で母国のことを真剣に紹介しつつも、ユーモラスな話題で笑いを誘っていました。また、生徒達も、積極的にコミュニケーションを図ろうとする姿勢が多く見られました。異文化理解を深めることができたと思います。

【3月の主な予定】



3月	3	月	朝礼、都立合格発表
	10	月	生徒朝礼、9年生を送る会
	11	火	都立二次入試
	12	水	卒業式予行
	13	木	8年スポーツ大会
	14	金	7年、9年スポーツ大会
	17	月	避難訓練
	18	火	9年給食（終）
	19	水	第78回卒業証書授与式
	20	木	春分の日
	24	月	保護者会
	25	火	修了式
	26	水	春季休業日（始）

